ワンス・アポン・ア・タイム・イン・チャイナ IV／天地覇王 (1993)

王者之風
ONCE UPON A TIME IN CHINA IV

メディア 映画
ジャンル アクション　歴史劇
製作国 香港
時間 97分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

ツイ・ハークによる黄飛鴻シリーズ第４作。今回、黄飛鴻役はリー・リンチェイから新人ツァオに、監督も前３作を演出したハークから、武術指導だったブンに交代して、ハークは製作と脚本で参加している。

話は前作直後から始まる。清朝末期、獅王戦に勝利したが金牌を朝廷へ返した飛鴻の元に副大臣がやってくる。列強諸国が清との関係を有利にするために、再び開催させられる事になった獅王戦に参加してくれという依頼だった。祖国のために参加を決める飛鴻だったが、女だけの愛国集団“紅灯照”のドイツ薬局襲撃に巻き込まれドイツ軍に捕らわれてしまう。紅灯照のミウ大師と脱出するが獅王戦には参加できず、代わりに参加して殺された副大臣の仇を討つため、列強に再試合を申し込む飛鴻だったが、紅灯照、ドイツ軍、そして明朝の残党が入り乱れて……。

新人ツアオは演技もアクションも硬くてぎこちない。武術指導だったブン演出もキレが悪く、アクションに新鮮味がなくて、ドラマ部分も生きていない。シリーズのヒロインだったロザマンド・クワンが出演せず、その妹役のウォンとのロマンスも唐突で面白くない。勝利しながらも列強の勢力に押され逃げるラストも、スッキリしない一因であろう。シリーズが持っていた良い所はほとんど失われてしまったが、父親や弟子役が続けて出演しているので、余計残念に思える。降板したリンチェイは、自分のプロダクションで黄飛鴻物「ラスト・ヒーロー・イン・チャイナ／烈火風雲」を製作した。

【クレジット】

監督	ユエン・ブン	Yuen Bun
製作	ツイ・ハーク	Tsui Hark
	ン・シー・ユエン	Ng See Yuen
製作総指揮	レイモンド・チョウ	Raymond Chow
脚本	ツイ・ハーク	Tsui Hark
	エルザ・タン	
出演	ウィン・ツァオ	Wing Zhao
	マックス・モク	Max Mok
	ジーン・ウォン	
	ウォン・チンファ	
	ロー・シュン	
	ビリー・チョウ	
	ウォン・ジンフー	
	ウォン・タクエン	
	ルイス・チャールズ・ロス	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.